



## ミニサンライズ号 乗車体験

▲▶寝台特急サンライズ出雲を模した車両に乗って、いってきま〜す！



▶▼伯備線をイメージした大迫力のレールトイに大人も子どもも夢中に。



## レールトイ展示会



▼日野町内で撮影された鉄道写真。見事な写真の数々に、来場者からは感嘆の声が。



## 美しい伯備線 鉄道写真展

◀同イベント展示のため写真を寄贈した田淵康成さん(三谷、右)、梅田耕治さん(倉敷市、右から二番目)、小西昌史さん(東広島市、左)



元気いっぱいアユをつかまえる園児たち

7月28日、ひのっこ保育所で、アユのつかみ取り大会が行われました。これは、自然に対する理解を深め、ふるさとへの愛情を育てたいと、町水産振興連合会の協力を得て、毎年行っているものです。

当日は快晴で強い日差しが照り付ける中、約200匹のアユがプールに放されると、園児たちからは大歓声が上がりました。元気にアユを追いかけて、中には2、3匹いっぺんにつかまえる子も。

勢いよく泳ぐアユを前に、笑顔を見せていました。

大きなアユ、つかまえた！  
ひのっこ保育所でアユのつかみ取り



液体窒素で凍らせたバナナに目がくぎ付け

7月22日に黒坂小学校で、25日に山村開発センターで、夏休み子ども教室「科学じっけん教室」が行われました。

米子工業高等専門学校の谷藤尚貴さんを講師に迎え、科学の力・ものづくりをテーマに、さまざまな実験を体験しました。

参加した児童たちは、レーザーポインターを使って光の作用を学んだり、液体窒素で花やバナナなど身近なものを凍らせたりと、本格的な実験を体験。科学への興味や関心を高めていました。

科学つておもしろい！  
夏休み子ども教室「科学じっけん教室」



仲田さん自作の望遠鏡で星空観察

7月23日、日野中学校で、「奥日野★星空プロジェクト 星空観望会」(日野町主催、ひの郷会共催)が開かれました。

これは、日野町出身の仲田和夫さん(大阪府大東市)自作の大型天体望遠鏡を使って、星空保全地域に指定された日野町の満天の星空を楽しもうというものです。

当日は、親子連れなど約20人が参加。はじめは曇り空だったものの、次第に晴れ渡り、見事な満天の星空が。参加者は望遠鏡をのぞき込みながら、観察を楽しんでいました。

満天の星空を観察  
奥日野★星空プロジェクト 星空観望会

## 第18回 日野町文化展



日野町内で活躍する文化団体の作品を一堂に展示する第18回日野町文化展(日野町文化団体連絡協議会主催)が、7月23日から25日までの3日間、山村開発センターで開かれました。

同展は、地域で活躍する団体や個人が、日ごろの活動の成果を発表する場となっています。会場には、絵画や写真、パッチワークなどの力作が展示され、来場者の目を楽しませていました。

